

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	10年間 (2012年9月28日～2022年9月27日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	日本円コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」といいます。)の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」といいます。)の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	日本円コース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行ない、機動的に配分比率を調整することによりトータルリターンを最大化を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) では、為替取引を活用して、選定通貨 (※) への投資成果の獲得をめざします。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が決定的な複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。	

通貨選択型 ダイワ/NB・ 米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) 通貨セレクトコース (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第49期	(決算日	2016年10月27日)
第50期	(決算日	2016年11月28日)
第51期	(決算日	2016年12月27日)
第52期	(決算日	2017年1月27日)
第53期	(決算日	2017年2月27日)
第54期	(決算日	2017年3月27日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) / 通貨セレクトコース (毎月分配型)」は、このたび、第54期の決算を行ないました。

ここに、第49期～第54期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5743>
<5744>

日本円コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
25期末（2014年10月27日）	円 9,972	円 10	% 0.3	10,345	% 1.2	% 0.3	% 99.0	百万円 215
26期末（2014年11月27日）	9,968	10	0.1	10,380	0.3	0.4	99.1	211
27期末（2014年12月29日）	9,865	10	△ 0.9	10,368	△ 0.1	0.3	99.0	209
28期末（2015年1月27日）	9,898	10	0.4	10,556	1.8	0.5	98.9	178
29期末（2015年2月27日）	9,981	10	0.9	10,513	△ 0.4	0.4	98.9	178
30期末（2015年3月27日）	9,918	10	△ 0.5	10,528	0.1	0.4	98.9	179
31期末（2015年4月27日）	9,947	10	0.4	10,599	0.7	0.4	98.8	173
32期末（2015年5月27日）	9,857	10	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.4	98.9	172
33期末（2015年6月29日）	9,715	10	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.4	98.9	169
34期末（2015年7月27日）	9,667	10	△ 0.4	10,434	1.0	0.4	98.9	162
35期末（2015年8月27日）	9,499	10	△ 1.6	10,456	0.2	0.5	98.9	159
36期末（2015年9月28日）	9,466	10	△ 0.2	10,486	0.3	0.3	98.7	149
37期末（2015年10月27日）	9,532	10	0.8	10,575	0.8	0.5	98.8	147
38期末（2015年11月27日）	9,387	10	△ 1.4	10,488	△ 0.8	0.5	98.8	144
39期末（2015年12月28日）	9,230	10	△ 1.6	10,467	△ 0.2	0.4	98.7	142
40期末（2016年1月27日）	9,089	10	△ 1.4	10,573	1.0	0.4	98.7	133
41期末（2016年2月29日）	9,064	10	△ 0.2	10,668	0.9	0.4	98.7	125
42期末（2016年3月28日）	9,245	10	2.1	10,714	0.4	0.3	98.6	121
43期末（2016年4月27日）	9,369	10	1.4	10,762	0.5	0.2	98.6	119
44期末（2016年5月27日）	9,374	10	0.2	10,825	0.6	0.4	98.6	119
45期末（2016年6月27日）	9,382	10	0.2	10,959	1.2	0.1	98.4	111
46期末（2016年7月27日）	9,540	10	1.8	11,033	0.7	0.2	98.6	114
47期末（2016年8月29日）	9,591	10	0.6	11,041	0.1	0.4	98.6	110
48期末（2016年9月27日）	9,548	10	△ 0.3	11,075	0.3	—	98.7	108
49期末（2016年10月27日）	9,538	10	0.0	11,005	△ 0.6	0.1	98.6	108
50期末（2016年11月28日）	9,275	10	△ 2.7	10,708	△ 2.7	0.2	98.5	103
51期末（2016年12月27日）	9,259	10	△ 0.1	10,670	△ 0.4	—	98.4	103
52期末（2017年1月27日）	9,316	10	0.7	10,730	0.6	0.1	98.6	104
53期末（2017年2月27日）	9,422	10	1.2	10,855	1.2	0.2	98.8	84
54期末（2017年3月27日）	9,372	10	△ 0.4	10,821	△ 0.3	—	98.9	84

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

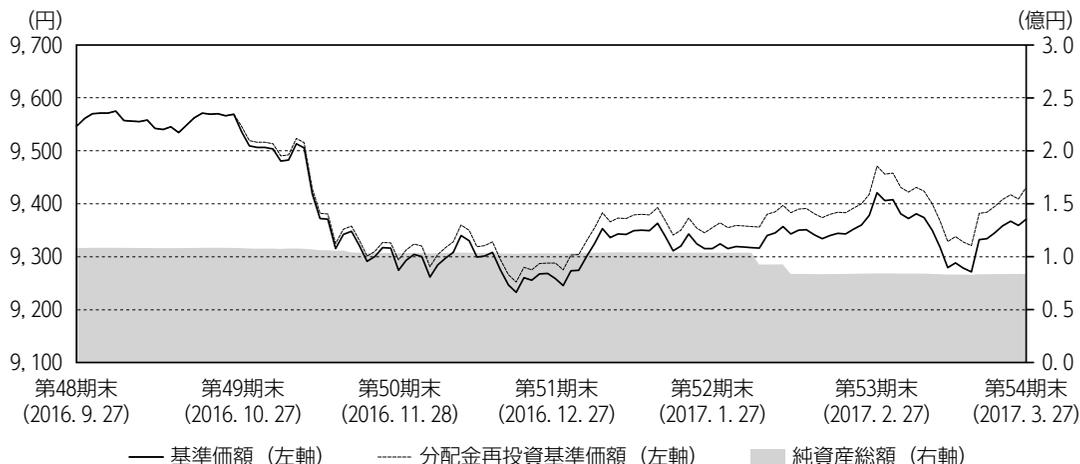
（注4）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客様の損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客様が利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第49期首：9,548円

第54期末：9,372円 (既払分配金60円)

騰落率：△1.2% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」 (以下「ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」) といいます。) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債や資産担保証券等が堅調な推移となったもののヘッジコスト等が重しとなったことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・パークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス（米ドルベース）		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第49期	(期首) 2016年9月27日	円 9,548	% —	11,075	% —	% —	% 98.7
	9月末	9,573	0.3	11,096	0.2	0.2	98.7
	(期末) 2016年10月27日	9,548	0.0	11,005	△ 0.6	0.1	98.6
第50期	(期首) 2016年10月27日	9,538	—	11,005	—	0.1	98.6
	10月末	9,508	△ 0.3	10,976	△ 0.3	0.0	98.6
	(期末) 2016年11月28日	9,285	△ 2.7	10,708	△ 2.7	0.2	98.5
第51期	(期首) 2016年11月28日	9,275	—	10,708	—	0.2	98.5
	11月末	9,305	0.3	10,754	0.4	0.3	98.4
	(期末) 2016年12月27日	9,269	△ 0.1	10,670	△ 0.4	—	98.4
第52期	(期首) 2016年12月27日	9,259	—	10,670	—	—	98.4
	12月末	9,275	0.2	10,714	0.4	—	98.4
	(期末) 2017年1月27日	9,326	0.7	10,730	0.6	0.1	98.6
第53期	(期首) 2017年1月27日	9,316	—	10,730	—	0.1	98.6
	1月末	9,316	0.0	10,747	0.2	0.2	99.0
	(期末) 2017年2月27日	9,432	1.2	10,855	1.2	0.2	98.8
第54期	(期首) 2017年2月27日	9,422	—	10,855	—	0.2	98.8
	2月末	9,407	△ 0.2	10,829	△ 0.2	0.2	98.8
	(期末) 2017年3月27日	9,382	△ 0.4	10,821	△ 0.3	—	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2016. 9. 28 ～ 2017. 3. 27）

米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第49期首から2016年12月中旬にかけては、米国大統領選挙において減税・公共投資等の景気刺激策の実施を公約に掲げるトランプ氏の勝利を受け、米国における景気回復・インフレ加速への期待感に加え、積極的な財政政策に伴う財政の悪化が懸念されたことなどから、金利は上昇しました。また12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において政策金利が引き上げられたことや、2017年の金利引き上げ回数が市場想定より多くなることが示唆されたことも、金利の押し上げ材料となりました。第54期末にかけては、中国の経済成長に対する懸念の高まりや、米国大統領選挙後の利回り上昇を見直す動きが強まったこと、2017年3月のFOMCにおいて利上げが決定されたものの今後の利上げペースについての警戒感が後退したことなどから、おおむねボックス圏での推移となりました。

米国国債以外のセクターでは、当作成期間の前半は金利の上昇から軟調となったものの、後半は金利上昇が収まりリスク回避姿勢が後退したことから堅調に推移しました。

短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持し、短期金利は低位で推移しました。

一方、米国では、2016年12月および2017年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.25～0.50%から0.75～1.00%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

■ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016. 9. 28 ~ 2017. 3. 27)

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、投資適格社債や政府系MBS (住宅ローン担保証券) に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

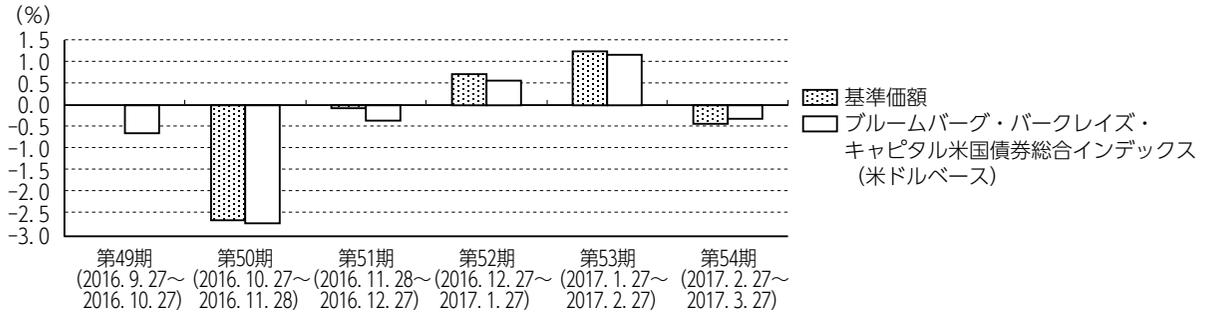
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第49期～第54期の1万口当り分配金(税込み)はそれぞれ10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2016年9月28日 ～2016年10月27日	2016年10月28日 ～2016年11月28日	2016年11月29日 ～2016年12月27日	2016年12月28日 ～2017年1月27日	2017年1月28日 ～2017年2月27日	2017年2月28日 ～2017年3月27日
当期分配金(税込み)(円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率(%)	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
当期の収益(円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	859	862	869	882	896	902

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	13.62円	12.99円	17.35円	23.08円	23.34円	16.73円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	39.65	39.99	40.32	40.65	40.99	41.28
(d) 分配準備積立金	815.94	819.21	821.88	828.91	841.66	854.71
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	869.21	872.20	879.56	892.65	906.00	912.74
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	859.21	862.20	869.56	882.65	896.00	902.74

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期 (2016. 9. 28～2017. 3. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.591%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,377円です。
（投信会社）	(17)	(0.183)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.393)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.594	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	22.695	1,973	270.412	23,500

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	—	—	499	500

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	4.615	400	86	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	270.412	23,500	86

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

区 分	第 49 期 ～ 第 54 期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	□ 数	金 額	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	29,180	8,200	28.1	—	—	—
コール・ローン	1,054,492	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS	954.783	83,121	98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月27日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	83,121	98.7
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	503	0.6
コール・ローン等、その他	602	0.7
投資信託財産総額	84,227	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,002	502	503

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月27日)、(2016年11月28日)、(2016年12月27日)、(2017年1月27日)、(2017年2月27日)、(2017年3月27日) 現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	108,632,681円	103,808,146円	103,655,448円	104,344,651円	84,850,179円	84,227,212円
コール・ローン等	747,022	800,914	836,454	1,165,470	693,812	602,048
投資信託受益証券(評価額)	106,881,861	102,003,434	101,815,296	102,675,484	83,652,720	83,121,517
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	1,003,798	1,003,798	1,003,698	503,697	503,647	503,647
(B) 負債	223,361	226,886	214,369	222,529	188,305	172,177
未払収益分配金	113,658	111,673	111,718	111,762	89,855	89,685
未払信託報酬	108,983	113,755	100,542	107,947	95,014	78,552
その他未払費用	720	1,458	2,109	2,820	3,436	3,940
(C) 純資産総額(A-B)	108,409,320	103,581,260	103,441,079	104,122,122	84,661,874	84,055,035
元本	113,658,647	111,673,870	111,718,056	111,762,657	89,855,469	89,685,912
次期繰越損益金	△ 5,249,327	△ 8,092,610	△ 8,276,977	△ 7,640,535	△ 5,193,595	△ 5,630,877
(D) 受益権総口数	113,658,647□	111,673,870□	111,718,056□	111,762,657□	89,855,469□	89,685,912□
1万口当り基準価額(C/D)	9,538円	9,275円	9,259円	9,316円	9,422円	9,372円

* 第48期末における元本額は113,612,194円、当作成期間(第49期～第54期)中における追加設定元本額は259,062円、同解約元本額は24,185,344円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は9,372円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,630,877円です。

■損益の状況

項 目	第49期 自2016年9月28日 至2016年10月27日	第50期 自2016年10月28日 至2016年11月28日	第51期 自2016年11月29日 至2016年12月27日	第52期 自2016年12月28日 至2017年1月27日	第53期 自2017年1月28日 至2017年2月27日	第54期 自2017年2月28日 至2017年3月27日
(A) 配当等収益	264,549円	259,650円	295,144円	295,357円	229,090円	229,204円
受取配当金	264,549	259,666	295,158	295,377	229,121	229,204
受取利息	—	—	—	—	3	—
支払利息	—	16	14	20	34	—
(B) 有価証券売買損益	△ 150,978	△ 2,968,426	△ 263,396	△ 564,810	△ 905,731	△ 507,544
売買益	184	37,775	1	564,811	947,658	2,761
売買損	△ 151,162	△ 3,006,201	△ 263,397	△ 1	△ 41,927	△ 510,305
(C) 信託報酬等	△ 109,703	△ 114,493	△ 101,193	△ 108,658	△ 95,630	△ 79,056
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 3,868	△ 2,823,269	△ 69,445	△ 751,509	△ 1,039,191	△ 357,396
(E) 前期繰越損益金	△ 4,959,931	△ 4,979,080	△ 7,914,022	△ 8,095,185	△ 5,991,689	△ 5,031,125
(F) 追加信託差損益金	△ 179,606	△ 178,588	△ 181,792	△ 185,097	△ 151,242	△ 152,671
(配当等相当額)	(450,657)	(446,656)	(450,466)	(454,344)	(368,352)	(370,267)
(売買損益相当額)	(△ 630,263)	(△ 625,244)	(△ 632,258)	(△ 639,441)	(△ 519,594)	(△ 522,938)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 5,135,669	△ 7,980,937	△ 8,165,259	△ 7,528,773	△ 5,103,740	△ 5,541,192
(H) 収益分配金	△ 113,658	△ 111,673	△ 111,718	△ 111,762	△ 89,855	△ 89,685
次期繰越損益金 (G + H)	△ 5,249,327	△ 8,092,610	△ 8,276,977	△ 7,640,535	△ 5,193,595	△ 5,630,877
追加信託差損益金	△ 179,606	△ 178,588	△ 181,792	△ 185,097	△ 151,242	△ 152,671
(配当等相当額)	(450,657)	(446,656)	(450,466)	(454,344)	(368,352)	(370,267)
(売買損益相当額)	(△ 630,263)	(△ 625,244)	(△ 632,258)	(△ 639,441)	(△ 519,594)	(△ 522,938)
分配準備積立金	9,315,073	9,181,963	9,264,148	9,410,401	7,682,731	7,726,065
繰越損益金	△ 14,384,794	△ 17,095,985	△ 17,359,333	△ 16,865,839	△ 12,725,084	△ 13,204,271

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	154,805円	145,107円	193,903円	258,015円	209,760円	150,127円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	450,657	446,656	450,466	454,344	368,352	370,267
(d) 分配準備積立金	9,273,926	9,148,529	9,181,963	9,264,148	7,562,826	7,665,623
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	9,879,388	9,740,292	9,826,332	9,976,507	8,140,938	8,186,017
(f) 分配金	113,658	111,673	111,718	111,762	89,855	89,685
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	9,765,730	9,628,619	9,714,614	9,864,745	8,051,083	8,096,332
(h) 受益権総口数	113,658,647口	111,673,870口	111,718,056口	111,762,657口	89,855,469口	89,685,912口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(9, 538円)	(9, 275円)	(9, 259円)	(9, 316円)	(9, 422円)	(9, 372円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

通貨セレクトコース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (円換算)		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
25期末 (2014年10月27日)	円 11,695	円 100	% △ 0.9	14,390	% △ 0.1	% 0.5	% 98.6	百万円 397
26期末 (2014年11月27日)	12,398	100	6.9	15,719	9.2	0.6	98.8	422
27期末 (2014年12月29日)	11,466	100	△ 6.7	16,101	2.4	0.5	98.7	390
28期末 (2015年1月27日)	11,299	100	△ 0.6	16,129	0.2	0.6	98.5	387
29期末 (2015年2月27日)	11,100	100	△ 0.9	16,159	0.2	0.6	98.2	375
30期末 (2015年3月27日)	10,637	100	△ 3.3	16,167	0.1	0.6	97.9	360
31期末 (2015年4月27日)	10,600	100	0.6	16,243	0.5	0.6	98.2	354
32期末 (2015年5月27日)	10,737	100	2.2	16,625	2.4	0.5	98.7	359
33期末 (2015年6月29日)	10,500	100	△ 1.3	16,369	△ 1.5	0.6	98.5	351
34期末 (2015年7月27日)	10,090	100	△ 3.0	16,630	1.6	0.5	98.6	339
35期末 (2015年8月27日)	8,864	100	△ 11.2	16,177	△ 2.7	0.8	98.4	298
36期末 (2015年9月28日)	8,733	100	△ 0.3	16,270	0.6	0.5	98.4	288
37期末 (2015年10月27日)	9,112	100	5.5	16,456	1.1	0.7	98.5	301
38期末 (2015年11月27日)	9,011	100	△ 0.0	16,589	0.8	0.7	98.4	290
39期末 (2015年12月28日)	8,390	100	△ 5.8	16,256	△ 2.0	0.6	98.2	270
40期末 (2016年1月27日)	7,737	100	△ 6.6	16,112	△ 0.9	0.6	98.2	250
41期末 (2016年2月29日)	7,510	100	△ 1.6	15,620	△ 3.1	0.6	98.2	239
42期末 (2016年3月28日)	7,744	100	4.4	15,662	0.3	0.4	98.2	246
43期末 (2016年4月27日)	7,849	100	2.6	15,433	△ 1.5	0.3	98.4	250
44期末 (2016年5月27日)	7,503	100	△ 3.1	15,315	△ 0.8	0.7	98.0	238
45期末 (2016年6月27日)	7,031	100	△ 5.0	14,430	△ 5.8	0.1	98.1	224
46期末 (2016年7月27日)	7,318	100	5.5	14,946	3.6	0.3	98.1	224
47期末 (2016年8月29日)	7,171	70	△ 1.1	14,491	△ 3.0	0.6	98.1	220
48期末 (2016年9月27日)	6,991	70	△ 1.5	14,318	△ 1.2	—	97.9	203
49期末 (2016年10月27日)	7,297	70	5.4	14,824	3.5	0.2	98.0	204
50期末 (2016年11月28日)	7,123	70	△ 1.4	15,487	4.5	0.3	97.9	191
51期末 (2016年12月27日)	7,475	70	5.9	16,149	4.3	—	97.9	194
52期末 (2017年1月27日)	7,330	70	△ 1.0	15,847	△ 1.9	0.2	98.5	183
53期末 (2017年2月27日)	7,467	70	2.8	15,692	△ 1.0	0.1	98.7	179
54期末 (2017年3月27日)	7,414	70	0.2	15,400	△ 1.9	—	98.9	176

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (円換算) は、ブルームバーグ・バークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社 (以下「ブルームバーグ」と総称します。) またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

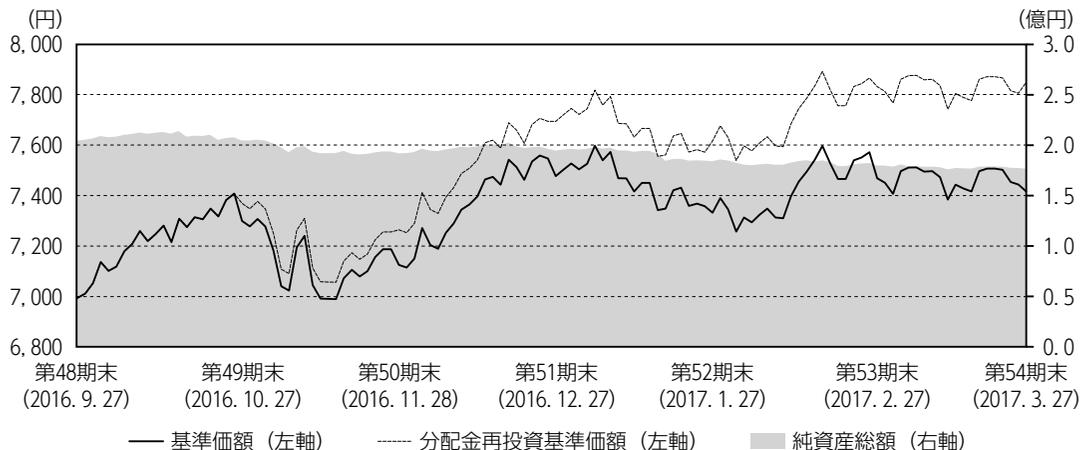
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第49期首：6,991円

第54期末：7,414円 (既払分配金420円)

騰落率：12.3% (分配金再投資ベース)

基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」といいます。)の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り/選定通貨(※)買いの為替取引を行なった結果、ハイ・イールド社債や資産担保証券等が堅調な推移となったことや、為替相場において選定通貨が対円で上昇したことなどを背景に、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・パークレイズ・ キャピタル米国債券総合 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第49期	(期首) 2016年9月27日	円 6,991	% —	14,318	% —	% —	% 97.9
	9月末	7,134	2.0	14,459	1.0	0.4	98.0
	(期末) 2016年10月27日	7,367	5.4	14,824	3.5	0.2	98.0
第50期	(期首) 2016年10月27日	7,297	—	14,824	—	0.2	98.0
	10月末	7,305	0.1	14,832	0.1	0.1	98.0
	(期末) 2016年11月28日	7,193	△ 1.4	15,487	4.5	0.3	97.9
第51期	(期首) 2016年11月28日	7,123	—	15,487	—	0.3	97.9
	11月末	7,148	0.4	15,579	0.6	0.4	97.7
	(期末) 2016年12月27日	7,545	5.9	16,149	4.3	—	97.9
第52期	(期首) 2016年12月27日	7,475	—	16,149	—	—	97.9
	12月末	7,502	0.4	16,083	△ 0.4	—	97.9
	(期末) 2017年1月27日	7,400	△ 1.0	15,847	△ 1.9	0.2	98.5
第53期	(期首) 2017年1月27日	7,330	—	15,847	—	0.2	98.5
	1月末	7,343	0.2	15,762	△ 0.5	0.2	98.9
	(期末) 2017年2月27日	7,537	2.8	15,692	△ 1.0	0.1	98.7
第54期	(期首) 2017年2月27日	7,467	—	15,692	—	0.1	98.7
	2月末	7,449	△ 0.2	15,707	0.1	0.1	98.5
	(期末) 2017年3月27日	7,484	0.2	15,400	△ 1.9	—	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2016. 9. 28 ～ 2017. 3. 27）

■米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第49期首から2016年12月中旬にかけては、米国大統領選挙において減税・公共投資等の景気刺激策の実施を公約に掲げるトランプ氏の勝利を受け、米国における景気回復・インフレ加速への期待感に加え、積極的な財政政策に伴う財政の悪化が懸念されたことなどから、金利は上昇しました。また12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において政策金利が引き上げられたことや、2017年の金利引き上げ回数が市場想定より多くなることが示唆されたことも、金利の押し上げ材料となりました。第54期末にかけては、中国の経済成長に対する懸念の高まりや、米国大統領選挙後の利回り上昇を見直す動きが強まったこと、2017年3月のFOMCにおいて利上げが決定されたものの今後の利上げペースについての警戒感が後退したことなどから、おおむねボックス圏での推移となりました。

米国国債以外のセクターでは、当作成期間の前半は金利の上昇から軟調となったものの、後半は金利上昇が取りまりリスク回避姿勢が後退したことから堅調に推移しました。

■為替相場

第49期首から2016年10月後半にかけて為替相場は、原油価格が堅調に推移し資源国通貨への投資家心理が改善したことに加え、内外金利差の拡大を受けて円安圧力が強まったことから、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。11月以降も、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待感から市場のリスク選好度が強まったことで、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。2017年1月以降は、トランプ大統領の政策動向や英国によるEU（欧州連合）からの強硬離脱への懸念、フランス大統領選挙への思惑などに左右されつつ、選定通貨は一進一退の動きとなりました。ただし、トルコ・リラは、政治的不透明感がくすぶったことなどから対円で軟調な推移となりました。

当作成期間においての選定通貨の値動きは、ブラジル・リアル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソ、ロシア・ルーブル、南アフリカ・ランド、中国元は対円で上昇しました。一方で、トルコ・リラは対円で下落しました。

■短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。米国では2016年12月および2017年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.25～0.50%から0.75～1.00%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

■ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびJPモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

（2016. 9. 28 ～ 2017. 3. 27）

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、投資適格社債や政府系MBS（住宅ローン担保証券）に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

また、為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益が享受できる通貨を毎月6通貨選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

当作成期間においては、ブラジル・レアル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソ、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、南アフリカ・ランド、中国元を選定通貨として組み入れました。

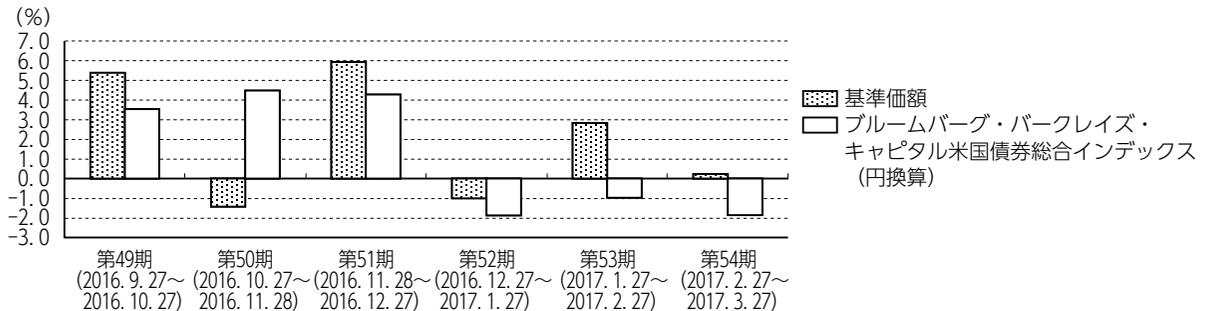
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第49期～第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ70円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2016年9月28日 ～2016年10月27日	2016年10月28日 ～2016年11月28日	2016年11月29日 ～2016年12月27日	2016年12月28日 ～2017年1月27日	2017年1月28日 ～2017年2月27日	2017年2月28日 ～2017年3月27日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	70	70	70	70
対基準価額比率（％）	0.95	0.97	0.93	0.95	0.93	0.94
当期の収益（円）	55	50	63	57	59	58
当期の収益以外（円）	14	19	6	12	10	11
翌期繰越分配対象額（円）	3,196	3,177	3,171	3,159	3,148	3,137

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	55.92円	50.93円	63.58円	57.56円	59.59円	58.89円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	581.44	587.06	593.53	606.24	617.69	623.21
(d) 分配準備積立金	2,629.53	2,609.85	2,584.31	2,565.34	2,541.58	2,525.66
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,266.90	3,247.85	3,241.43	3,229.15	3,218.87	3,207.77
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,196.90	3,177.85	3,171.43	3,159.15	3,148.87	3,137.77

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替取引（米ドル売り／選定通貨買い）を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざします。原則として、シティ世界国債インデックスおよびJPモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期 (2016. 9. 28～2017. 3. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	44円	0.595%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,346円です。
（投信会社）	(14)	(0.184)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(29)	(0.395)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	44	0.599	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	183.174	12,972	741.906	52,600

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	—	—	1,997	2,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS (ケイマン諸島)	46.377	3,300	71	NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS (ケイマン諸島)	741.906	52,600	70

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

区 分	第 49 期 ～ 第 54 期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	%	うち利害関係人との取引状況 D	D/C	%
百万円	百万円	%	百万円	百万円	%	
公社債	29,180	8,200	28.1	—	—	—
コール・ローン	1,054,492	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□ 数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS	千口 2,406.721	千円 174,196	% 98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月27日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 174,196	% 97.9
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,016	0.6
コール・ローン等、その他	2,770	1.5
投資信託財産総額	177,982	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□ 数	□ 数	評価額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	千口 3,011	千口 1,014	千円 1,016

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月27日)、(2016年11月28日)、(2016年12月27日)、(2017年1月27日)、(2017年2月27日)、(2017年3月27日) 現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	206,430,673円	193,626,789円	199,894,083円	185,501,573円	181,198,336円	177,982,627円
コール・ローン等	3,293,363	3,052,994	3,090,686	3,612,520	3,159,171	2,770,326
投資信託受益証券 (評価額)	200,120,718	187,557,203	189,987,106	180,872,762	177,022,976	174,196,112
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	3,016,592	3,016,592	3,016,291	1,016,291	1,016,189	1,016,189
未収入金	—	—	3,800,000	—	—	—
(B) 負債	2,170,896	2,094,495	5,801,894	1,957,501	1,876,052	1,837,085
未払金	—	—	1,900,000	—	—	—
未払収益分配金	1,959,571	1,882,300	1,817,574	1,752,838	1,680,977	1,663,064
未払解約金	—	—	1,889,250	—	—	—
未払信託報酬	209,944	209,441	191,067	199,351	188,530	166,386
その他未払費用	1,381	2,754	4,003	5,312	6,545	7,635
(C) 純資産総額 (A - B)	204,259,777	191,532,294	194,092,189	183,544,072	179,322,284	176,145,542
元本	279,938,815	268,900,014	259,653,501	250,405,483	240,139,660	237,580,702
次期繰越損益金	△ 75,679,038	△ 77,367,720	△ 65,561,312	△ 66,861,411	△ 60,817,376	△ 61,435,160
(D) 受益権総口数	279,938,815□	268,900,014□	259,653,501□	250,405,483□	240,139,660□	237,580,702□
1万口当り基準価額 (C/D)	7,297円	7,123円	7,475円	7,330円	7,467円	7,414円

* 第48期末における元本額は291,625,326円、当作成期間 (第49期～第54期) 中における追加設定元本額は4,762,496円、同解約元本額は58,807,120円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は7,414円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は61,435,160円です。

■損益の状況

項 目	第49期 自2016年9月28日 至2016年10月27日	第50期 自2016年10月28日 至2016年11月28日	第51期 自2016年11月29日 至2016年12月27日	第52期 自2016年12月28日 至2017年1月27日	第53期 自2017年1月28日 至2017年2月27日	第54期 自2017年2月28日 至2017年3月27日
(A) 配当等収益	1,597,034円	1,580,694円	1,680,038円	1,642,169円	1,485,879円	1,566,758円
受取配当金	1,597,085	1,580,762	1,680,094	1,642,253	1,485,944	1,566,793
受取利息	1	1	1	—	2	—
支払利息	△ 52	△ 69	△ 57	△ 84	△ 67	△ 35
(B) 有価証券売買損益	9,124,335	4,160,433	9,474,880	3,315,096	3,676,891	1,001,958
売買益	9,496,241	270,541	9,817,605	196,553	3,830,737	8,952
売買損	△ 371,906	△ 4,430,974	△ 342,725	△ 3,511,649	△ 153,846	△ 1,010,910
(C) 信託報酬等	△ 211,325	△ 210,814	△ 192,316	△ 200,660	△ 189,763	△ 167,476
(D) 当期損益金 (A + B + C)	10,510,044	2,790,553	10,962,602	1,873,587	4,973,007	397,324
(E) 前期繰越損益金	△ 89,959,458	△ 78,031,115	△ 79,660,555	△ 67,672,728	△ 68,072,941	△ 63,950,722
(F) 追加信託差損益金	5,729,947	5,336,248	4,954,215	4,437,742	3,963,535	3,781,302
(配当等相当額)	(16,277,009)	(15,786,055)	(15,411,414)	(15,180,719)	(14,833,210)	(14,806,422)
(売買損益相当額)	(△ 10,547,062)	(△ 10,449,807)	(△ 10,457,199)	(△ 10,742,977)	(△ 10,869,675)	(△ 11,025,120)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 73,719,467	△ 75,485,420	△ 63,743,738	△ 65,108,573	△ 59,136,399	△ 59,772,096
(H) 収益分配金	△ 1,959,571	△ 1,882,300	△ 1,817,574	△ 1,752,838	△ 1,680,977	△ 1,663,064
次期繰越損益金 (G + H)	△ 75,679,038	△ 77,367,720	△ 65,561,312	△ 66,861,411	△ 60,817,376	△ 61,435,160
追加信託差損益金	5,729,947	5,336,248	4,954,215	4,437,742	3,963,535	3,781,302
(配当等相当額)	(16,277,009)	(15,786,055)	(15,411,414)	(15,180,719)	(14,833,210)	(14,806,422)
(売買損益相当額)	(△ 10,547,062)	(△ 10,449,807)	(△ 10,457,199)	(△ 10,742,977)	(△ 10,869,675)	(△ 11,025,120)
分配準備積立金	73,216,894	69,666,360	66,936,073	63,926,132	60,783,778	59,740,985
繰越損益金	△ 154,625,879	△ 152,370,328	△ 137,451,600	△ 135,225,285	△ 125,564,689	△ 124,957,447

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,565,447円	1,369,723円	1,650,929円	1,441,393円	1,431,215円	1,399,236円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	16,277,009	15,786,055	15,411,414	15,180,719	14,833,210	14,806,422
(d) 分配準備積立金	73,611,018	70,178,937	67,102,718	64,237,577	61,033,540	60,004,813
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	91,453,474	87,334,715	84,165,061	80,859,689	77,297,965	76,210,471
(f) 分配金	1,959,571	1,882,300	1,817,574	1,752,838	1,680,977	1,663,064
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	89,493,903	85,452,415	82,347,487	79,106,851	75,616,988	74,547,407
(h) 受益権総口数	279,938,815口	268,900,014口	259,653,501口	250,405,483口	240,139,660口	237,580,702口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	70円	70円	70円	70円	70円	70円
(単 価)	(7, 297円)	(7, 123円)	(7, 475円)	(7, 330円)	(7, 467円)	(7, 414円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年3月27日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2016年2月29日

資産

投資、公正価値（取得原価 39,829,968ドル）	ドル	37,743,071
現金		225
外貨、公正価値（取得原価 658ドル）		437
為替先渡契約による評価益		757,291
スワップ契約による評価益		123
未収：		
利子		186,031
受益証券の発行		17,187
売却済みの投資		1,083
前払受託会社報酬		12,566
その他資産		6,230
資産合計		38,724,244

負債

為替先渡契約による評価損		13,555
金融デリバティブ取引に対する未払追加証拠金		15,333
未払：		
購入済みの投資		8,652,805
専門家報酬		57,577
投資運用会社報酬		40,860
保管報酬		22,636
会計および管理報酬		7,325
名義書換代理会社報酬		1,411
為替仲介会社報酬		449
為替運用会社報酬		253
その他負債		400
負債合計		8,812,604

純資産

ドル 29,911,640

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	2,075,593
通貨分散／N1クラス		152,009
円ヘッジクラス		18,797,532
円ヘッジ／N1クラス		1,800,111
ノンヘッジクラス		3,807,163
ノンヘッジ／N1クラス		3,279,232
	ドル	29,911,640

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3,357,338
通貨分散／N1クラス	224,530
円ヘッジクラス	24,847,229
円ヘッジ／N1クラス	2,021,704
ノンヘッジクラス	3,420,158
ノンヘッジ／N1クラス	3,193,651

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.618
通貨分散／N1クラス	ドル	0.677
円ヘッジクラス	ドル	0.757
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.890
ノンヘッジクラス	ドル	1.113
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.027

損益計算書

2016年2月29日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税22,032ドル控除後）	ドル	899,876
配当収益（源泉税170,611ドル控除後）		398,093
投資収益合計		1,297,969

費用

投資運用会社報酬		184,675
保管報酬		129,932
専門家報酬		64,611
会計および管理報酬		44,202
名義書換代理会社報酬		14,462
受託会社報酬		12,684
為替運用会社報酬		3,907
為替仲介会社報酬		2,549
登録料		2,156
その他費用		2,800
費用合計		461,978

純投資収益

835,991

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		(934,259)
先物取引		25,331
スワップ取引		(4,722)
為替取引および為替先渡契約		(723,857)
純実現損		(1,637,507)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(1,871,029)
スワップ取引		123
先物取引		(100,919)
為替換算および為替先渡契約		1,280,932
評価損の純変動		(690,893)

純実現・評価損

(2,328,400)

業務活動から生じた純資産の純減

ドル (1,492,409)

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

(米ドル建て)

投資明細表
2016年2月29日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	
	債券 (93.0%)				スペイン計		138,214	
	イタリア (0.7%)				(取得原価 129,884ドル)			
	国債 (0.7%)				スイス (0.6%)			
	Italy Buoni Poliennali				社債 (0.6%)			
	Del Tesoro				UBS Group AG (a),			
EUR	152,058	2.55% due 09/15/41	ドル	204,704	(b), (c)			
	国債計			USD	200,000	6.88% due 12/29/49	185,987	
	イタリア計				社債計		185,987	
	(取得原価 205,213ドル)		204,704		スイス計		185,987	
	メキシコ (1.7%)				(取得原価 197,528ドル)			
	国債 (1.7%)				英国 (1.2%)			
	Mexican Bonos				社債 (1.2%)			
MXN	7,990,000	7.75% due 11/13/42		489,771	Lloyds Banking Group			
	国債計			USD	200,000	7.50% due 04/30/49	187,000	
	メキシコ計				Royal Bank of Scotland			
	(取得原価 603,306ドル)		489,771		Group PLC (a), (b), (c)			
	オランダ (0.6%)				USD	200,000	8.00% due 12/29/49	182,500
	社債 (0.6%)				社債計		369,500	
	ING Groep NV (a), (b),				英国計		369,500	
	(c)				(取得原価 423,751ドル)			
USD	200,000	6.50% due 12/29/49		181,125	米国 (86.2%)			
	社債計			USD	270,000	0.72% due 04/25/36	232,734	
	オランダ計				American Airlines Pass-			
	(取得原価 200,000ドル)		181,125		Through Trust Series			
	ニュージーランド (0.4%)				2014-1 Class B			
	国債 (0.4%)				USD	231,734	4.38% due 10/01/22	224,202
	New Zealand				Carrington Mortgage			
	Government Bond				Loan Trust Series			
NZD	190,000	2.50% due 09/20/35		130,198	2005-NC 5 Class M 1			
	国債計			USD	280,000	0.92% due 10/25/35	242,327	
	ニュージーランド計				Carrington Mortgage			
	(取得原価 152,830ドル)		130,198		Loan Trust Series			
	南アフリカ (1.1%)				2006-NC 1 Class A 4			
	国債 (1.1%)				(c), (e)			
	South Africa				USD	415,000	0.75% due 01/25/36	343,113
	Government Bond				Carrington Mortgage			
ZAR	7,835,000	6.50% due 02/28/41		336,830	Loan Trust Series			
	国債計			USD	415,000	0.68% due 05/25/36	334,504	
	南アフリカ計				2006-RFC 1 Class A 4			
	(取得原価 546,615ドル)		336,830		(c), (e)			
	スペイン (0.5%)							
	国債 (0.5%)							
	Spain Government							
	Bond (d)							
EUR	85,000	5.15% due 10/31/44		138,214				
	国債計			USD	415,000	0.68% due 05/25/36	334,504	

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 700,000	Citigroup Mortgage Loan Trust Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT3 Class M3 (c), (e) 1.16% due 05/25/35		614,071	USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH1 Class M4 (c), (e) 1.68% due 01/25/36		272,725
USD 1,465,336	COMM Mortgage Trust Series 2013-CR 12 Class XA (a) 1.39% due 10/10/46		102,249	USD 200,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M1 (c), (e) 0.78% due 02/25/36		177,841
USD 4,000,000	COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB (a), (d) 0.36% due 01/10/46		97,600	USD 238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 (c), (e) 1.07% due 10/25/34		211,856
USD 1,527,217	COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA (a) 1.19% due 05/10/47		94,136	USD 230,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 (c), (e) 1.00% due 05/25/35		201,397
USD 1,272,121	COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA (a) 1.34% due 06/10/47		90,508	USD 385,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 (c), (e) 0.88% due 11/25/35		325,787
USD 145,000	CWABS Asset-Backed Certificates Trust 2005-Ab 1 Class M 1 (c), (e) 1.07% due 08/25/35		130,275	USD 350,000	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF4 Class M4 (c), (e) 1.02% due 11/25/35		292,690
USD 1,387,655	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA (a), (d) 2.05% due 01/10/45		119,229	USD 225,316	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM1 Class A4 (c), (e) 0.60% due 04/25/36		211,844
USD 1,560,594	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA (a) 1.26% due 01/10/47		100,254	USD 614,297	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC5 Class A4 (c), (e) 0.61% due 12/25/36		531,695
USD 115,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2007-CH 1 Class MV 2 (c), (e) 0.72% due 11/25/36		97,518	USD 1,242,786	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 4 Class XA (a), (d) 1.81% due 12/10/45		106,028
USD 1,577,704	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA (a) 1.23% due 06/15/47		102,431	USD 3,299,458	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA (a), (d) 1.47% due 03/15/45		192,731
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D (c), (e) 0.84% due 10/25/35		177,601		資産担保証券計 社債 (22.2%)		5,627,346

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) ／通貨セレクトコース (毎月分配型)

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		Air Lease Corp. (c)			USD	130,000	5.15% due 05/22/45		123,941
USD	190,000	3.88% due 04/01/21		183,825	USD	335,000	5.70% due 12/29/49 (a), (c)		320,762
		Ally Financial, Inc.					Hewlett Packard Enterprise Co. (c), (d)		
USD	220,000	3.25% due 02/13/18		217,800	USD	150,000	4.90% due 10/15/25		142,357
		Anadarko Petroleum Corp. (c)			USD	220,000	6.35% due 10/15/45		187,612
USD	60,000	3.45% due 07/15/24		48,629	USD	280,000	6.00% due 12/29/49		277,200
		Anheuser-Busch InBev Finance, Inc. (c)					JPMorgan Chase & Co. (a), (b), (c)		
USD	205,000	3.65% due 02/01/26		211,605	USD	280,000	6.00% due 12/29/49		277,200
USD	275,000	4.90% due 02/01/46		294,688			Kinder Morgan Energy Partners LP		
		Apache Corp. (c)			USD	75,000	5.50% due 03/01/44 (c)		61,191
USD	65,000	4.75% due 04/15/43		49,700	USD	145,000	6.50% due 09/01/39		123,047
		AT&T, Inc.					Kinder Morgan, Inc. (c)		
USD	175,000	4.75% due 05/15/46 (c)		159,742	USD	70,000	5.55% due 06/01/45		58,111
USD	240,000	5.35% due 09/01/40		233,630			Marathon Oil Corp. (c)		
		Bank of America Corp. (a), (b), (c)			USD	165,000	3.85% due 06/01/25		113,562
USD	245,000	6.10% due 12/29/49		237,650			Morgan Stanley (b)		
		CCO Safari II LLC (c), (d)			USD	170,000	3.95% due 04/23/27		164,196
USD	165,000	4.91% due 07/23/25		169,274	USD	240,000	5.45% due 07/29/49 (a), (c)		224,400
USD	150,000	6.48% due 10/23/45		158,163			Omega Healthcare Investors, Inc. (c)		
		Citigroup, Inc. (a), (b), (c)			USD	190,000	4.50% due 01/15/25		187,955
USD	230,000	5.95% due 12/29/49		216,200			Plains All American Pipeline LP / PAA Finance Corp. (c)		
		Corporate Office Properties LP (c)			USD	80,000	4.65% due 10/15/25		67,278
USD	150,000	3.70% due 06/15/21		148,283			Prudential Financial, Inc. (a), (c)		
		Education Realty Operating Partnership LP (c)			USD	165,000	5.20% due 03/15/44		154,894
USD	40,000	4.60% due 12/01/24		40,173	USD	140,000	5.38% due 05/15/45		131,950
		Energy Transfer Partners LP (c)					Qwest Corp.		
USD	150,000	6.50% due 02/01/42		121,231	USD	130,000	6.75% due 12/01/21		138,450
		EPR Properties (c)			USD	135,000	4.75% due 06/01/23		109,084
USD	150,000	5.75% due 08/15/22		160,263	USD	110,000	4.88% due 06/01/27 (d), (c)		76,264
		General Electric Co. (a), (b), (c)					Verizon Communications, Inc.		
USD	164,000	5.00% due 12/29/49		166,460	USD	259,000	4.67% due 03/15/55		228,738
		General Motors Co. (c)					Viacom, Inc. (c)		
USD	90,000	6.75% due 04/01/46		94,145	USD	95,000	5.25% due 04/01/44		74,594
		Glencore Funding LLC (d)					Voya Financial, Inc. (a), (c)		
USD	85,000	2.88% due 04/16/20		70,763	USD	175,000	5.65% due 05/15/53		162,521
USD	165,000	4.00% due 04/16/25		118,800			Wells Fargo & Co. (a), (b), (c)		
		Goldman Sachs Group, Inc. (b)							

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	口数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 245,000	5.90% due 12/29/49 Williams Partners LP (c)		245,000	44,709	PowerShares Senior Loan Portfolio		988,963
USD 225,000	3.60% due 03/15/22		176,674	70,910	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,369,812
	社債計		6,650,805	54,200	SPDR Barclays Short Term High Yield Bond ETF		1,371,802
	国債 (45.2%)				米国計		8,696,867
USD 405,000	3.00% due 03/01/31 Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA (f)		422,617		上場投資信託計		8,696,867
USD 310,000	3.50% due 03/01/46		324,113		(取得原価 9,669,556ドル)		
USD 1,670,000	4.00% due 03/01/46		1,779,496		元本金額		
USD 460,000	4.50% due 03/15/46 Federal National Mortgage Association, TBA (f)		498,669		短期投資 (4.1%)		
					グランド・ケイマン (0.1%)		
USD 110,000	3.00% due 03/01/31		114,705		定期預金 (0.1%)		
USD 300,000	3.50% due 03/01/46		314,312	EUR 2,806	Brown Brothers Harriman & Co.		3,049
USD 2,085,000	4.00% due 03/01/46		2,224,841	JPY 46,768	—0.31% due 03/01/16		414
USD 1,510,000	4.50% due 03/01/46 Government National Mortgage Association, TBA (f)		1,639,968	CAD 54	—0.13% due 03/01/16		40
				GBP 6	0.05% due 03/01/16		8
USD 515,000	3.50% due 03/01/46		543,808	AUD 901	0.08% due 03/01/16		644
USD 740,000	4.00% due 03/01/46 U. S. Treasury Bill*		790,225	NZD 81	0.98% due 03/01/16		53
USD 500,000	0.17% due 07/21/16 U. S. Treasury Inflation Indexed Bonds		499,665	ZAR 260,118	1.35% due 03/01/16		16,479
USD 198,883	0.75% due 02/15/42		185,929		定期預金計		20,687
USD 949,588	3.88% due 04/15/29 U. S. Treasury Inflation Indexed Note		1,334,369		グランド・ケイマン計		20,687
USD 444,381	0.25% due 01/15/25 U. S. Treasury Note		441,309		(取得原価 31,120ドル)		
USD 400,000	0.50% due 03/31/17		399,078		ノルウェー (4.0%)		
USD 2,000,000	0.50% due 04/30/17		1,994,688		定期預金 (4.0%)		
	国債計		13,507,792		DnB NORD Bank ASA		
	米国計		25,785,943	USD 1,203,245	0.15% due 03/01/16		1,203,245
	(取得原価 26,466,920ドル)				定期預金計		1,203,245
	債券計		27,822,272		ノルウェー計		1,203,245
	(取得原価 28,926,047ドル)				(取得原価 1,203,245ドル)		
					短期投資計		1,223,932
					(取得原価 1,234,365ドル)		
					投資計		
					(取得原価 39,829,968ドル)	126.2%	ドル 37,743,071
					現金およびその他資産を上回る負債	(26.2%)	(7,831,431)
					純資産	100.0%	ドル 29,911,640
	口数						
	上場投資信託 (29.1%)						
	米国 (29.1%)						
36,120	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		2,892,490				
10,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		1,073,800				

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced（事後告知）の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

- (a) 2016年2月29日時点の変動金利証券。
- (b) 永久債。
- (c) 償還条項付き証券。
- (d) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (e) 2016年2月29日時点の変動利付き証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2016年2月29日時点の先物取引（純資産の-0.14%）

ポジション	銘柄	限月	枚数		評価益 / (損)
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2016年3月	(13)	ドル	(40,425)
売り	10 Year USD Deliverable Interest Rate Swap March Futures	2016年3月	(4)		(1,638)
買い	Bank Accept June Futures	2017年6月	21		(3,345)
売り	British Pound March Futures	2016年3月	(1)		6,594
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2016年3月	(5)		(72,364)
売り	Euro FX March Futures	2016年3月	(1)		1,437
売り	Mexican Peso March Futures	2016年3月	(6)		8,148
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2016年12月	12		10,818
売り	New Zealand Dollar March Futures	2016年3月	(1)		605
売り	South African Rand (CME) March Futures	2016年3月	(7)		19,250
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(37)		25,728
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(11)		1,598
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(20)		5,533
買い	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2016年6月	2		(1,139)
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年6月	5		228
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年6月	5		(3,838)
				ドル	(42,810)

2016年2月29日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の-0.01%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / (損)			
BRL	Citibank N. A.	1,522,957	2016年3月10日	USD	388,407	ドル	—	ドル (6,590)	ドル (6,590)		
CLP	Citibank N. A.	218,804,901	2016年3月10日	USD	312,259		2,390	—	2,390		
CNY	Citibank N. A.	1,943,793	2016年3月10日	USD	296,263		514	—	514		
IDR	Citibank N. A.	5,006,516,603	2016年3月10日	USD	365,575		8,354	—	8,354		
INR	Citibank N. A.	25,488,075	2016年3月10日	USD	374,827		—	(2,933)	(2,933)		
TRY	Citibank N. A.	1,107,762	2016年3月10日	USD	378,044		—	(4,032)	(4,032)		
						ドル	11,258	ドル	(13,555)	ドル	(2,297)

2016年2月29日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の2.28%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / (損)	
JPY	Citibank N. A.	2,106,730,696	2016年3月10日	USD	17,986,237	ドル	681,138	ドル —	ドル 681,138

2016年2月29日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の0.22%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / (損)	
JPY	Citibank N. A.	202,349,515	2016年3月10日	USD	1,728,094	ドル	64,895	ドル —	ドル 64,895

2016年2月29日時点の通貨分散／N1クラスのトータル・リターン・スワップ（純資産の0.0%）

想定元本	参照法人	カウンターパーティ	通貨	満期日	公正価値
149,902	Nomura 12 Currency Basket Strategy	Nomura Securities Co., Ltd.	USD	2016年3月31日	ドル 123

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	INR	—	インド・ルピー
BRL	—	ブラジル・レアル	JPY	—	日本円
CAD	—	カナダ・ドル	KRW	—	韓国ウォン
CNY	—	中国元	MXN	—	メキシコ・ペソ
CLP	—	チリ・ペソ	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	TRY	—	トルコ・リラ
GBP	—	英ポンド	USD	—	米ドル
IDR	—	インドネシア・ルピア	ZAR	—	南アフリカ・ランド

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第54期の決算日（2017年3月27日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を35ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年9月28日から2017年3月27日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
645 国庫短期証券 2017/2/20	4,280,100		
652 国庫短期証券 2017/3/27	2,530,020		
629 国庫短期証券 2016/11/28	2,440,076		
642 国庫短期証券 2017/2/6	2,410,036		
651 国庫短期証券 2017/3/21	1,970,049		
632 国庫短期証券 2016/12/12	1,890,066		
619 国庫短期証券 2016/10/11	1,290,027		
638 国庫短期証券 2017/1/16	1,270,010		
620 国庫短期証券 2016/10/17	1,220,042		
623 国庫短期証券 2016/10/31	1,180,035		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2017年3月27日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド 運用報告書 第5期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

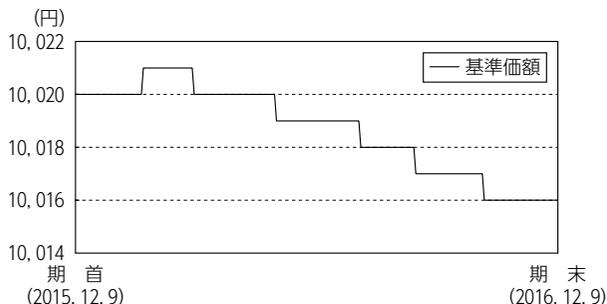
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2015年12月9日	10,020	—	52.7
12月末日	10,020	0.0	52.0
2016年1月末日	10,020	0.0	61.6
2月末日	10,021	0.0	48.5
3月末日	10,020	0.0	32.1
4月末日	10,020	0.0	24.5
5月末日	10,019	△ 0.0	10.5
6月末日	10,019	△ 0.0	10.5
7月末日	10,018	△ 0.0	19.3
8月末日	10,017	△ 0.0	46.5
9月末日	10,017	△ 0.0	26.1
10月末日	10,016	△ 0.0	3.4
11月末日	10,016	△ 0.0	26.7
(期末) 2016年12月9日	10,016	△ 0.0	28.2

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首: 10,020円 期末: 10,016円 騰落率: △0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国	買付額	売付額
内	千円	千円
国債証券	48,041,830	— (51,515,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	4,500,177		
613 国庫短期証券 2016/9/12	3,790,054		
601 国庫短期証券 2016/7/19	3,150,065		
611 国庫短期証券 2016/9/5	3,010,051		
629 国庫短期証券 2016/11/28	2,440,076		
586 国庫短期証券 2016/5/12	2,000,342		
607 国庫短期証券 2016/8/15	1,980,036		
609 国庫短期証券 2016/8/22	1,940,045		
610 国庫短期証券 2016/8/29	1,920,037		
632 国庫短期証券 2016/12/12	1,890,066		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作 成 期	当 期				期 末			
	額面金額	評価額	組入 比率	うちBB格 以下組入 比率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
国債証券	2,960,000	2,960,056	28.2	—	—	—	—	28.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	当 期			期 末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	632 国庫短期証券	—	1,890,000	1,890,015	2016/12/12	
	634 国庫短期証券	—	320,000	320,006	2016/12/19	
	635 国庫短期証券	—	750,000	750,034	2016/12/26	
合計	銘柄数	3銘柄				
	金 額		2,960,000	2,960,056		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,960,056	27.4
コール・ローン等、その他	7,832,675	72.6
投資信託財産総額	10,792,732	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	10,792,732,361円
コール・ローン等	7,832,629,033
公社債(評価額)	2,960,056,480
その他未収収益	46,848
(B) 負債	300,005,700
未払金	300,005,700
(C) 純資産総額(A-B)	10,492,726,661
元本	10,476,400,958
次期繰越損益金	16,325,703
(D) 受益権総口数	10,476,400,958口
1万口当り基準価額(C/D)	10,016円

* 期首における元本額は12,186,116,869円、当期中における追加設定元本額は1,736,323,360円、同解約元本額は3,446,039,271円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドII(為替ヘッジあり)999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジあり)999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジなし)999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(毎月分配型)219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(年2回決算型)24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(毎月分配型)848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(年2回決算型)66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハイインカムーα50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)ースーパー・ハイインカムーα100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ39,455,979円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver3ー1,078,302,562円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver7ー1,257,987,220円、ダイワ日本株式インデックス・ファンドーシフト11Ver5ー2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型)2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型)為替ヘッジなしコース5,990,216円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型)日本円コース1,397,544円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型)ブラジル・レアル・コース3,994,008円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター(毎月分配型)通貨セレクト・コース1,597,623円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型)為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター(年2回決算型)為替ヘッジなし100,789円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型)29,988,005円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎月分配型)1,999,201円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型)1,002,195円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型)3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスーインカムチェンジ(積立型)ー1,527,685円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)ーシフト11ー3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)ーシフト12ー1,088,870,549円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型)ーシフト13ー1,287,713,056円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,016円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,082,398円
受取利息	1,776,408
その他収益金	46,848
支払利息	△ 2,905,654
(B) 有価証券売買損益	△ 3,128,171
売買益	40
売買損	△ 3,128,211
(C) その他費用	△ 111,607
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,322,176
(E) 前期繰越損益金	24,173,441
(F) 解約差損益金	△ 6,316,919
(G) 追加信託差損益金	2,791,357
(H) 合計(D+E+F+G)	16,325,703
次期繰越損益金(H)	16,325,703

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。